

3

地域の安全を守る

(1) 火事からまちを守る

まなぶさんたちは、地域で起きた火事の写真を見て、話し合っています。

火事現場では、どのような人が活動しているのだろう。

茶のみやきんじろう
©掛川市



火事の現場の様子

写真提供：東京消防庁

活動

- 写真を見て気づいたことや感じたことを発表しよう。
- 見たり聞いたりしたことのある火事について、発表しよう。



家からすごい火の粉があがっているけど、消すことができるのかな。

火事をはやく消すためにどんなくふうをしているのかな。



すごい火事だね。こんな火事を消す消防士の仕事って大変そうだね。

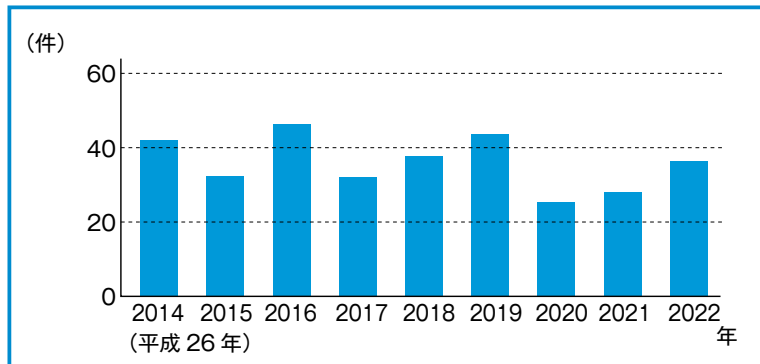
グラフを見て考えよう

やよいさんたちは、下のグラフを見て、わかったことを話し合いました。

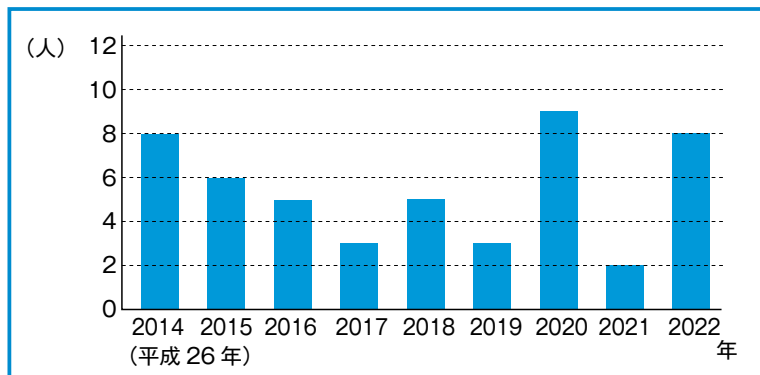
掛川市内の火事には、どのような特徴があるのだろう。



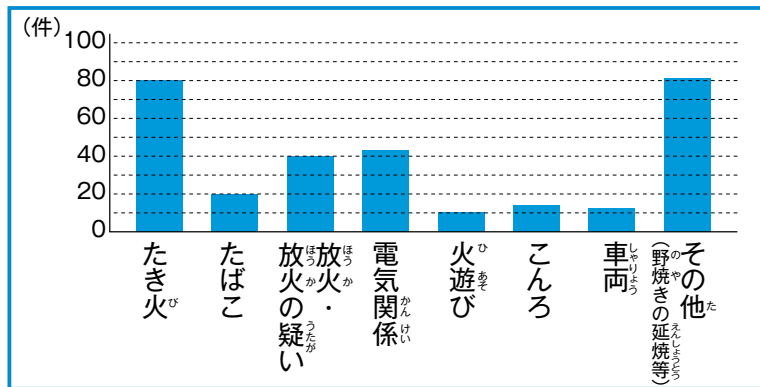
掛川市の火事の件数



掛川市の火事でけがをしたり亡くなったりした人の数



過去 10 年間の火事の原因 (平成 25 年～令和 4 年)



出典：令和 4 年火災救急救助統計 (掛川市消防本部)

活動

茶のみやきんじろう
©掛川市

- 年ごとの件数や人数のグラフの変化の仕方を読み取ろう。
- グラフや表を読み取って気づいたことを話し合おう。

火事の件数はどのように変化しているのかな。



火事で亡くなってしまったり、けがをしたりしている人がいるけど、火事が起きないように何かくふうしているのかな。



火事にはいろいろな原因があるね。私たちが気を付けることができるのかな。



わたしたちのまちは、火事からどのようにして守られているのだろう。

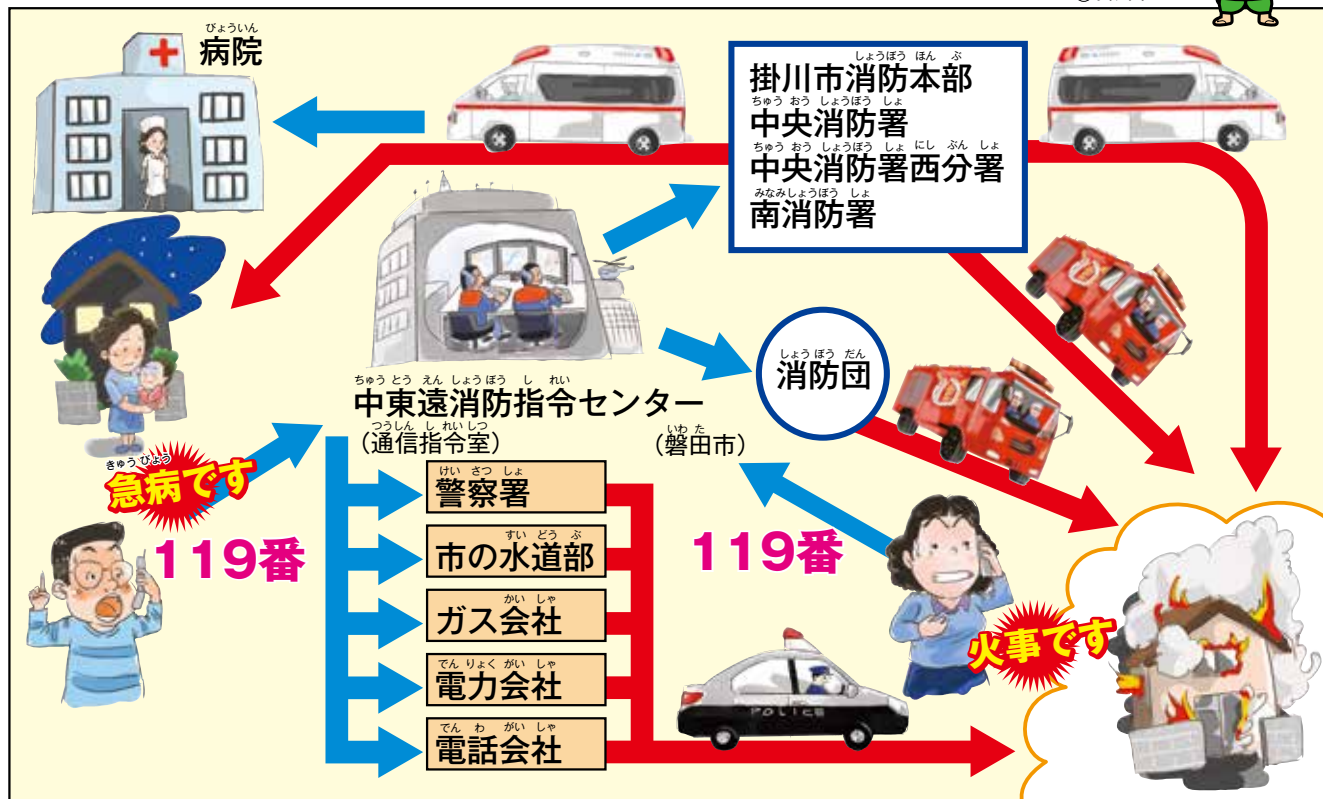
火事が起きたらどうなるのだろう

やよいさんたちは、消防署をたずねて、119番のしくみについて教えてもらいました。

火事が起きたとき、消防署はどのような仕事をするのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市



※地域によっては、消防指令センター（通信指令室）から病院へ連絡をする場合があります。

119番のしくみ

- ① 119番すると、中東遠消防指令センターにつながる。
- ② 火事現場に近い消防署、消防団に連絡する。警察署やガスや水道、電力会社などにも連絡する。同報無線でサイレンや内容を流す。
- ③ 火事現場に近い消防署などから、現場にかけつける。

消防署の人の話

火事の連絡を受けたら、すぐに出勤できるように、火事の大きさによって必要な車や台数を決めています。

市内で火事が起きた場合、少しでも早くかけつけることができるようにしています。



リンク

消防署の人の話

消防署の人たちの仕事

まなぶさんたちは、火事を消すための出動がないときに、消防署では、どのような仕事をしているのか教えてもらいました。



きゅうじょくんれん
救助訓練



かさいきゅうじょくんれん
火災救助訓練



しょうかくんれん
消火訓練



ぼうさいくんれん
防災訓練

消防署の人たちは、いつも、どのような仕事をしているのだろう。

茶のみやきんじろう
©掛川市



消防署の人の一日

8:30	前日から勤務していた人と交代、打ち合わせ	24時間
9:00	消防車や道具の点検、水利の点検、訓練(消防・救急・救助)	
12:00	食事 訓練(消防・救急・救助)	
17:00	食事 現場活動(消防・救急・救助)などの勉強会 トレーニング 防火パトロール	
22:00	仮眠 (2時間交代で受けつけ事務)	
6:00	書類をつくる、そうじ 消防車や道具の点検	
8:30	交代	

消防署の人の話

いつどんな火事が起きても大丈夫なように、器具の点検や訓練などを行っています。地域に出かけて、水利の点検や防災訓練の指導などもしています。幼稚園や保育園、こども園では花火教室も行います。



24時間、いつでも出動できるように、交代で食事をとったり、ねとまりしたりしているんだね。



学校にも消火器があったよ。



わたしも防災訓練をやったけど、消火器は重かったよ。



仮眠室



学校は、火事からどのように守られているのだろう。

学校の消防せつび

やよいさんたちは、学校が火事からどう守られているのか、学校の消防せつびについて調べることになりました。

活動

- 学校の消防せつびを調べよう。
- 火事を防ぐためのせつびが、なぜその場所にあるのか考えよう。



消火器



熱感知器



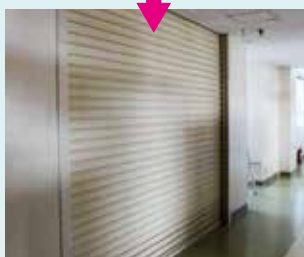
けむり感知器



消火栓 (発信機)



自動火災報知せつび (受信機)



防火シャッター



救助ぶくろ



消火栓には長いホースが入っているんだね。

せつびについて地図にかいてみよう。



家でも調べてみるといいね。





みんなの地域は、火事からどのように守られているのだろう。

地域の消防しせつ

まなぶさんたちは、地域の消防しせつを調べて白地図にしるしをつけていきました。

活動

- 地域の消防しせつを調べて、しせつの種類と場所を地図にしるしていこう。



防火水そうだけでも、いろいろな表示があるんだね。



表示があっても、見あたらないものは、地面にうまっているんだって。



ぼくの地区にも、分団消防センターがあったよ。



地域で活やくする消防団

学校の運動場で訓練をする消防団の方を見つけたやよいさんは、団員の方から話を聞くことにしました。

地域の消防団は、どのような活動をしているのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市



倒壊家屋からの救助訓練



防火パトロール



花火の使い方教室



堤防を守る訓練



分団消防センター

消防団の人数	分団ごとに15~45人
ポンプ車の台数	30台 (分団ごとに1台)
可はん式ポンプの台数 (持ち運び式ポンプ)	30台 (分団ごとに1台)

消防団員の話

消防団員は、掛川市に720人くらいいます。ふだんは、会社づとめや農業など、それぞれの仕事をしています。消火のための、訓練をしたり、ポンプ車の点検をしたりしています。また、火災予防のよびかけもしています。火事の際には出動し、消防署と協力して消火活動を行います。



予防指導隊員の話

女性のための消防団である予防指導隊(きんもくせい分団)は、火災の現場へは行きませんが、幼稚園や保育園、こども園で安全な花火の使い方教室を行ったり、心肺蘇生法の講習を受けたりするなど、無理のない範囲で防災のためにできることをしています。



(2) 事故や事件からまちを守る

まなぶさんたちは、地域で起きた交通事故の写真を見て、話し合っています。

交通事故現場では、どのような人が活動しているのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市

活動

- 写真を見て気づいたことや感じたことを発表しよう。
- 見たり聞いたりしたことのある交通事故について、発表しよう。
- 交通事故にあった経験やひやりとした経験があったら発表しよう。



交通事故の現場の様子



どうして事故が起きたのかな。
車に乗っていた人は大じょうぶかな。



どうしたら事故をへらすことができるのかな。

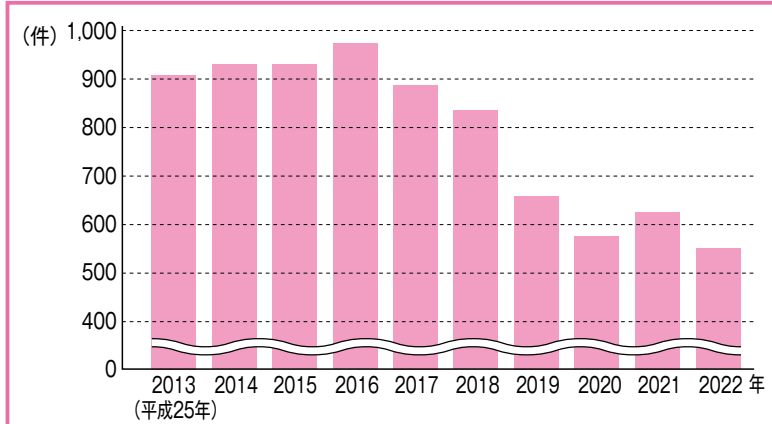
事故現場には、警察署の人だけが
かけつけるのかな。



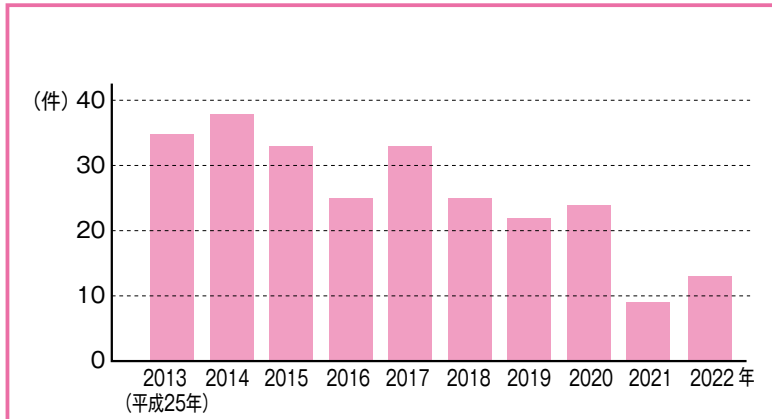
かんが グラフを見て考えよう

やよいさんたちは、交通事故の件数のグラフや交通事故の種類を表を見て、わかったことを話し合いました。

掛川市の交通事故発生件数（人身交通事故）



掛川市内小学生の交通事故発生件数（人身交通事故）

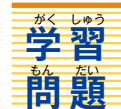


掛川市でおきた小学生の交通事故の種類

（車に同乗している場合を含む）

追突	4件
出会い頭	8件
右・左折時 （自転車関連）	1件

出典：2023（令和5）年 掛川警察署



警察署や地域の人々は、交通事故を防ぐためにどのようなことをしているのだろう。

掛川市内の交通事故には、どのような特徴があるのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市

活動

- 年ごとの件数やグラフの変化の仕方を読み取ろう。
- グラフや表を読み取って気づいたことを話し合おう。

交通事故の件数は、どのように変化しているのかな。



2014年には、小学生の交通事故が40件近くもあったんだね。その後はどうなっているのかな。



歩行者に原因がある場合もあるね。ぼくたちにできることはないのかな。



学校の周りを調べてみよう

まなぶさんたちは、学校の周りの道路の様子や、交通事故を防ぐためのしせつについて調べました。

学校の周りには、交通事故を防ぐために、どのようなしせつがあるのだろうか。



茶のみやきんじろう
©掛川市

活動

- 学校の周りの交通事故を防ぐためのしせつを調べよう。
- 交通事故を防ぐためのしせつが、なぜその場所にあるのか理由を考えよう。



ガードレール



歩道橋



信号機



押しボタン式信号機



音で伝える
歩行者用信号機



点字ブロック



道路ひょうしき



カーブミラー



通学路のグリーンベルト



横断歩道

「止まれ」の道路ひょうしきでは、車だけでなく自転車もいったん停止して、安全かくにんをするという交通ルールがあるんだよね。



子どもや目の不自由な人も安心してわたることができるね。



いろいろな信号機があるね。



こう つう あん ぜん すす かつ どう
交通安全を進めるための活動

やよいさんたちは、交通事故を防ぐために、警察の人がどのような仕事をしているのか調べることにしました。

まいとし 毎年、春、夏、秋、年末に「交通安全運動」をして、交通安全をみなさんによびかけているんだよ。



とうげ こう 登下校でいつもお世話になっているね。自分たちでも気をつけないといけないね。



こう つう あん ぜん うん どう
 交通安全運動

こう つう あん ぜん けい さつ
 交通安全のために、警察の人は、どのような仕事をしているのだろう。



茶のみやきんじろう
 ©掛川市

かつ どう
活動

- ち い き あん ぜん まも し ぶん
 地域の安全を守るために、自分たちができることを話し合おう。



こう つう あん ぜん きょう しつ
 学校で行われる交通安全教室

こう つう し こ ふせ
交通事故を防ぐために

警察署は、交通事故を防ぐために、掛川市や静岡県と協力して、信号機や横断歩道などのしせつを整える仕事や、交通事故の原因にもなるスピードいはんやちゅう車いはんの取りしまりなどの仕事をしています。また、交通安全指導員は市と協力して、学校で交通安全教室を開いて、自転車の正しい乗り方や道路の正しい歩き方、安全な登下校の注意点などを教えています。

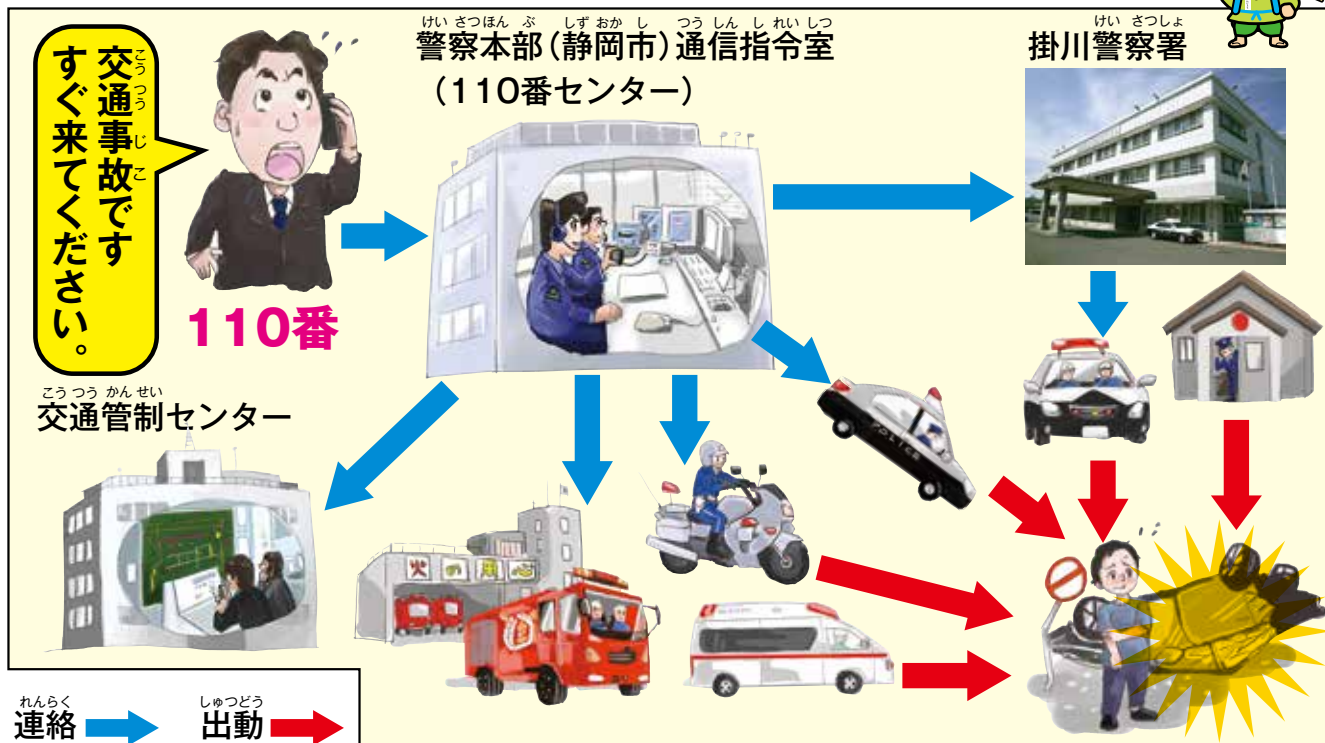
交通事故が起きたらどうなるのだろう

まなぶさんたちは、警察署をたずねて、交通事故が起きたときにはどうするのかを、教えてもらいました。

もしも交通事故が起きたら、警察はどのような仕事をするのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市



110番のしくみ

110番の通報を受けた警察本部通信指令室から、いろいろなところに連絡します。24時間いつでも出動できるようになっています。



警察署の人の話

警察署の人の話

交通事故の連絡を受けたら、すぐに現場にかけつけます。そして、事故の原因を明らかにするために、現場の様子を調べたり、事故を見た人から話を聞いたりします。また、事故現場の交通整理をしたり、事故車を道路のはしに動かしたりします。



交通規制センターでは、自動車の流れをよくしたり、道路のこんごうの様子（渋滞情報）を自動車の運転手に伝えたりしているそうだよ。

消防署と同じように、すぐ現場にかけつけるしくみがあったね。



交番の警察官の仕事

やよいさんたちは、交番をたずねて、地域でどのような仕事をしているのかを、教えてもらいました。

交番の警察官は、地域の安全を守るために、どのような仕事をしているのだろう。



茶のみやきんじろう
©掛川市

わたしたちも法や交通ルールなどのきまりを守っていきたいね。



交番では、きんむを交代する時に、仕事の内容を前の人から聞いて引き継ぎをするんだよ。



道案内



道案内のほかに、落とし物の受けつけなども行っています。

地域の住民宅訪問



事故や事件をふせぐために、地域の人と交流してよびかけています。

パトロール



事故や事件につながるようなことはないか調べています。

そのほかにも…



- ・事故や事件の対応
- ・お年よりの家の訪問
- ・不しん者への声かけ
- ・交通いはんのとおりしまり など

交番の警察官の話

掛川市には6か所の交番と4か所の駐在所があります。わたしたちは地域の人たちが安全で安心してらせるように仕事をしています。ふだんから地域のパトロールを行っており、事故や事件の連絡が入るとすぐに現場へかけつけます。



ちいき ひと ひと こうつうじこ しけん ふせ
 地域の人々は交通事故や事件を防ぐために、
 どのような取り組みをしているのだろう。

ちいき 地域や学校でしていること

まなぶさんたちは、こうつうじこ しけん ふせ
 交通事故や事件を防ぐために、ちいき ひと ひと
 地域の人々が
 どのようなことをしているのかしら
 調べました。



こうつうあんぜん かた
 交通安全リーダーと語る会



ぼうはんきょうしつ
 防犯教室



ちいき みまも たい
 地域見守り隊

ちいき とく 地域での取り組み

掛川市では、子どもたちを犯ざいから守るための
 「こども110番のいえ」にパンダの絵のついたはたを取り
 付けています。それぞれの地域にある家庭、かてい しょうてん
 家庭、商店、ガ
 ソリンスタンド、コンビニエンスストアなどが協力して
 います。「ちいき みまも たい
 地域見守り隊」の方もとうげこう
 登下校などにわたした
 ちのあんぜん まも
 安全を守ってくださっています。



ちいき みまも たい 地域見守り隊の人の話

わたしは、子どもたちが一人もこうつうじこ
 交通事故のぎせいになることのないよ
 う、とうこうび おうだん ほどう
 登校日に横断歩道に立ち、しんごう わた てつだ
 信号を渡るときの手伝いをしています。
 車がしっかり止まっているかはた も
 旗を持ってたしかめたり、おうだん ほどう
 横断歩道のライ
 ンをこえてある
 歩いていないか、声をかけたりしています。



まいあさ きも
 毎朝、気持ちのよいあいさつや子どもたちのえがお
 笑顔を見るのが楽しみです。学校のあ
 る日は、できるだけつづ
 続けたいと思い、じぶん じしん けんこう
 自分自身の健康にも気をつけています。